後期高齢者医療

社会文教常任委員長　山城峻一

7年度末 被保険者数 3260人

問 後期高齢者医療広域連合納付金の内容と増額理由は。

答 町が徴収した保険料を広域連合に納付するもので、増額は被保険者数の増加によるものである。

問 被保険者数の推移は。

答 6年度末は3229人、7年度末は3260人で、31人の増加となった。

下水道事業会計

総務産業常任委員長　玉川清史（たまがわきよふみ）

下水道整備面積580.6ha 水洗化率72.0%

問 工事進捗状況について、整備済の面積は。

答 整備済面積は、580.6haである。

問 人口に占める接続割合は。

答 7年度末で接続割合は、水洗化率72.0%である。

問 耐震化の状況は。

答 町内全体では57%であり、うち重要路線は71%が耐震性能を有している。

一般会計と特別会計の違いは？

一般会計は、地方公共団体において町民のサービスの提供を始めとする行政運営の基本的な経費（福祉・教育・土木など）を計上している会計です。

一方で**特別会計**は、事業目的を限定し、特定の収入をもって特定の支出に充てるため、一般会計と区別して経理する必要がある場合に設けられる会計です。

坂城町では令和7年度に、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の3会計がありました。

公営企業会計は？

公営企業会計は、事業収入を主な財源として、独立採算の原則により特定の事業を経理する会計です。複式簿記を採用し企業活動を正確に把握できます。

下水道事業会計には2つの財布があり、使用料収入や施設の維持管理費などに係る財布を収益的収支、下水道施設の整備や改修などに係る財布を資本的収支として区分しています。

表紙の写真



今号の表紙は、去る9月27日に坂城神社秋季例祭で行われた神輿（みこし）の巡行。

この神輿は1884（明治17）年に製作され、100年以上の歴史を持つ。外観に黒漆を施したため「黒神輿」と呼ばれる。

また「百貫神輿（ひゃっかん）」とも呼ばれ、重さは約1トン。

神輿の担ぎ棒は通常縦横に配されるが、この神輿は横棒が無い構造となり、非常に希少性の高いものである。当時の担ぎ手を想うと祭りの熱気が甦（よみがえ）るようである。

今回の巡行後、再び神社に奉納されてしまったが、歴史的産物として是非多くの人の目に留まる所に展示出来ればと思う。

（文：大日向（おびなた）　進也（しんや））

議会日誌（主な活動）

7月

1·8·15日　広報発行対策特別委員会
2日　新国道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会総会
3·17日　議会運営委員会
9～10日　上田地域広域連合行政視察（管外施設視察）
13日　県道上室賀坂城停車場線改良促進期成同盟会総会
　　町村議会議員研修会
16日　議会全員協議会/千曲衛生施設組合議会臨時会
22日　上田地域広域連合行政視察（管内施設視察）
21·23·24·27·28·29日　決算審査
27日　町例月現金出納検査
30日　総務産業常任委員会閉会中の調査

8月

5日　社会文教常任委員会閉会中の調査
15日　町二十歳のつどい
19日　長野県社会保障推進協議会陳情
　　新国道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会要望活動
20日　議会全員協議会/社会文教常任委員会
　　千曲坂城消防組合議会臨時会
21日　六ケ郷用水組合議会臨時会
24日　国道バイパス·県道整備促進期成同盟会総会
25日　議会運営委員会
27日　決算審査監査報告受領/町例月現金出納検査
　　町商工業振興審議会/葛尾組合議会臨時会
28日　全国町村議会広報研修会
30日　町総合防災訓練
31日　9月議会定例会（～9/17）
　　社会文教常任委員会
　　広報発行対策特別委員会

9月

10·11日　総務産業·社会文教常任委員会
16·24日　広報発行対策特別委員会
17日　議会運営委員会/社会文教常任委員会
25日　長野県町村議会議長会全体研修会
　　議会運営委員会
28日　町例月現金出納検査
　　上田地域広域連合議会代表者会